



Rotary

寒川ロータリークラブ



子どもたちと寒川の未来をつなごう ～さらに先の50年へ～
『応援しよう 寒川の子どもたち』

事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX 0467(74)0027

例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 月曜日 18:30

会長 小澤千明 幹事 中野雅之

会報委員(クラブ管理運営委員会)

石丸博久 眞原 浩 石井峻太 石腰 亮 井上 稔 入澤 章 加藤幹広 三澤京子 吉田武史

第2320回例会 2025年5月19日(月) 曇り

司 会 島村副幹事

斉 唱 手に手つないで

ソングリーダー 井上稔クラブ管理運営委員

メークアップ 【本日分】 中村光良会員(理事会)、三澤会員(茅ヶ崎湘南 RC)

会長の時間 小澤会長

皆さん、こんばんは。一昨日、寒川神社の研修がありました。コロナの期間中は中止となっていましたので久しぶりの研修でした。今回は昭和100年、戦後80年ということで、バス2台で靖国神社を正式参拝させていただきました。春と秋の例大祭の時には、総理大臣の参拝に対して内外からいろいろ言われたりしますが、我々日本国民としては、戦争で亡くなられた方々の御霊を祀る神社として一度は参拝したい所です。靖国神社の起源は、明治2年に創建された「招魂社(しょうこんしゃ)」です。当時の日本は、近代国家として大きく生まれ変わろうと歴史的な大変革: 明治維新の過程であり、その後、大政奉還、王政復古を受けて戊辰戦争が始まり、西郷隆盛を中心として、薩長と旧幕府軍が戦いました。近代国家建設のために尽力した多くの同士の尊い命が失われたことから、国家のために一命をささげられたこれらの人々の御霊を慰め、その実績を後世に伝えようと明治天皇の勅命により、東京九段に招魂社を創建しました。それがのちに靖国神社となりました。靖国神社というのは「国を案ずる」「祖国を平和にする」「平和な国家を建

設する」という願いで明治天皇によって命名されたそうです。今、靖国神社には246万6千余柱の御霊が祀られていますが、その中で211万柱は第2次世界大戦で亡くなった方々だそうです。また軍人ばかりではなく、明治維新の先駆けとなった坂本龍馬、吉田松陰、高杉晋作など歴史的に著名な幕末の志士たちを始め、戦場で救護のために活躍した従軍看護婦や女学生、勤労働員中に軍需工場で亡くなられた学徒などの軍属・民間の方々も数多く含まれているということです。また、台湾および朝鮮半島出身者やシベリア抑留中に死亡した軍人・軍属、第2次世界大戦終結時にいわゆる戦争犯罪人といわれた方々も同様に祀られています。このことが海外では問題視されていますが、一律平等に祀られているというのは、靖国神社創建の目的である国家のために一命をささげられたこれらの人々の霊を慰め、その実績を後世に伝えるということであり、これが靖国神社の使命といえると思います。靖国神社には遊就館という博物館がありますが、そこには特攻隊や人間魚雷として亡くなった当時18、19、20歳の若い方の写真や遺品・遺言などが展示

出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	確定出席率
37名	35名	27名	77.14%	第2318回 88.57%
本日欠席者	石井会員、石越会員、藤会員、二見会員、山本哲会員、吉田会員、椎野会員、清水会員			

されています。どんな気持ちで人間魚雷に入っていたのかと思うと、今我々がこんなに平和に暮らしているのは、本当にあの方々のおかげだということを、常に心に刻んで毎日を過ごすさなければならないと思います。何年か前に特攻隊の基地があった鹿児島県の知覧にも行ったことがあります、あそこの空気は違っていました。今でも滑走路の一部が残っていて、そこから出撃していった若者たちの気持ちを考えると、半日以上ずっと動けなくなってしまいました。あの若者たちのおかげで今の平和があるということを忘れずにいたいと思います。さて、今日この後は、会員増強委員会のクラブフォーラムです。山本会員増強委員長、よろしくお願いします。ここで皆さんにちょっと悲しいお知らせなんです、石井峻太会員が残念ながら6月末付で退会をされることになりました。ですから今年度の会員増減はマイナス1ということになります。多少吉報もあって、一応言葉上ですが「入ります」と言ってくれている方も1人2人おられます。今年度に間に合うかどうか何とも言えませんが、次年度には何とか入っていただけるんじゃないかと思います。未来的には少し明るいかなと思いますが、今日のフォーラムで会員増強について皆さんにもう1回考えていただきたいと思い、プログラム上は会員スピーチの例会でしたが、会員増強例会にさせていただきました。ロータリークラブが会員増強を重視する理由は4つあります。1つ目が社会奉仕活動の基盤を強化するため。ロータリークラブは奉仕を理念とする団体ですので、会員が増えると人手・知恵・資金が増え、より多くの地域社会貢献が可能となります。2つ目は、高齢化と退会による自然減を防ぐため。何もしなければ10年後の当クラブの会員数は半分になってしまうかもしれません。若い世代、新しい人材を取り込むことで、組織の継続性を保つ必要がある。そして3つ目、多様性、活力を生み出すため。異なる職業、年齢、背景を持つ新しい会員が加わることで、クラブ内に新しい視点、アイディア、活力が生まれる。これが一番大事です。地区や国際ロータリーの要請もあります。4つ目に、組織としての信用、影響力を維持するため。会員数が減ってしまうと、クラブの影響力や地域での認知度、活動の継続性が落ちてしまう。やっぱりロータリーはある程度の人数がいないとなかなか奉仕活動ができていないのかなと思います。今日はこの会員増強について、次年度以降も会員を増やすために是非とも皆さんの知恵を出し合ってくださいと思います。よろしくお願いいたします。

幹事報告 中野幹事

例会変更

なし

週報受理

なし

その他受理

●ガバナー事務所

～ミャンマー大地震支援のお願い(1,000円×37名＝37,000円を送金します)

回覧

○ミャンマー地震被災者支援「Stream of Compassion(ストリーム オブ コンパッション)」について

出席報告 眞原クラブ管理運営副委員長

委員会報告・地区および地域出向者報告

次年度会員増強委員会 中野委員長

急で申し訳ありませんが、次年度委員会を開催します。例会後、1階ロビーにお集まりください。

親睦活動委員会 茂内委員長

先日の大阪万博の登録説明会を欠席された方、登録方法がわからない方は例会後ロビーにお集まりください。

次年度クラブ管理運営委員会 眞原委員長

次年度に向けての委員会を開きます。2階ロビーにお集まりください。

次年度奉仕プロジェクト委員会 小澤委員長

次年度の事業について委員の皆さんのご意見をいただきたいと思いますので、ロビーにお集まりください。

次年度会長 山本会長エレクト

本日次年度の組織表をお配りしました。先週の次年度理事会で承認されたものです。ご自分の委員会、班をご確認いただきますようお願いいたします。

定款細則諮問委員会 内野委員長

16日に2025年度規定審議会報告会に行つてまいりました。規定審議会は3年に一度開催され、ロータリーの組織運営にクラブの声を反映させる制度です。31件の制定案が決まりました。その中で皆さんに一番関係あるのがRIの人頭分担金の値上げです。次年度は年額82ドルと前回の規定審議会で採択されていますが、それ以降毎年3.76ドルずつ3年間の値上げが今回採択されました。詳しい説明はまた別途時間を取っていただき説明したいと思います。

同好会報告

ゴルフ同好会 椎谷会長

いよいよ小澤年度最後の取切戦を6/4(水)東京カントリー倶楽部で行います、9:30 OUTスタートです。よろしくお願いします。

第2320回スマイルボックス

加藤クラブ管理運営委員

合計25,000円

◎小澤会長・中野幹事

今日も元気に頑張りましょう。

◎青木、秋本、石塚、石丸、磯川、井上(晋)、井上(稔)、内野、加藤、金子、菊地、茂内、島村、下里、鈴木(郁)、高波、中村(靖)、眞原、三留、村松、森嶋、山本(和)、各会員

会員増強委員会クラブフォーラム

山本委員長

本日はスケジュールでは会員スピーチとなっていますが今年度一人も入会者がいないという状況の中、石井会員の退会があり、今の状況ではマイナス1ということで急きょ会員増強のクラブフォーラムといたしました。班別で3つのことについて話し合ってください。1.会員増強するにあたり、クラブの実情等を踏まえ今後の増強に対する方向性 2.会員増強の具体的な仕方・方法など 3.この人はどうなのかしら?(自分は良く知らないが、会員の中には知っている人がいるかも)

1班

○オブザーバー招待例会の後のフォローはどうなっているのか。もし何もしていないのであれば、班別活動費を入会候補者のフォローの経費に使って1回だけでなく何度もアタックするようにしてはどうか。

○会員増強の具体的な方法として、班別では厳しい。会員増強委員長の毎月の成果報告を例会の中に設けたら、使命感が強くなり委員会の意識も上がるのではないかな。委員会が動くのが一番いいのでは。

○知り合いを一本釣り

○メンバーのそれぞれの会社の顧問税理士さんなどに当たってみたらどうか。

○旧メンバーのご子息

2班

○女性会員を増やそう。女性のグループがあったとしたら一人に入会してもらえたらそのグループの何人かは入会につながるかもしれない

○例会の開始時刻を30分遅らせてもらえないか

○月曜日開催について1回アンケートを取ってみては。月曜日は会議が多くなかなか出づらい

○入会候補者に例会に出席してもらって、雰囲気やメン

バーの顔を見てもらうことが必要では。

○商工会の青年部あたりをリストアップしてはどうか。さむかわ次世代経営者研究会という若手の会もある。○オブザーバー招待例会にきてもらった織田君・中島君・大森さん、菱和園さんというお茶屋さんの女性社長はどういでしょう。

3班

○ここ2-3年、余剰金が出ているので年会費を下げてはどうか。またただプールしているだけなら会員に返金してはどうか。

○新会員のスポンサーの定期的なフォローが必要。例会を2-3回休んだら連絡してみるとか。

○委員会を開催するなら10-20分の簡単なものばかりでなく、飲みながらじっくり話し合う委員会も設けて懇親を深め、会員維持に繋げてはどうか。

○入会する人に寒川RCの歴史や奉仕事業をわかりやすく説明して理解してもらうようにしてはどうか

4班

○会員増強委員会を中心とした増強活動の組織の体系化が必要。各班は何をして、それをいつまでに委員長に報告し、委員長が取りまとめて途中進捗確認をしたり、リストがつぶれたら改めて新たなリストの提出をし報告する。その流れは3ヶ月スパンで年に4回報告するなど、会員増強に対する取り組み方のスキムの見直しをしてはどうか。それに合わせて増強委員会が年に3回なら3回開催されるというような。増強委員会が行き当たりばったりではなく体系化を図ってはどうか。

○具体的なアプローチの仕方としては、このところ一本釣り型のお誘いの仕方でおブザー招待例会に来ていただいたりしているが、商工会青年部、次世代経営者研究会などからのリストアップ、また従来は河西工業さんからも本社が寒川ということで会員になっていただいていたが、企業さん、例えば旭ファイバーさんのように寒川に従業員を持った会社があるので、寒川の活性化として会社へのアプローチをしてはどうか。

○具体的には、私が今アプローチしているのが宮山駅のすぐ近くで司法書士の倉科先生。私の同級生でもあり、私の会社の登記などをお手伝いしてもらっています。青年後見人や相続の仕事が多く例会に卓話に来てもらうことから始めて、ロータリーを知っていただいて入会に繋がりたいと思います。

○私と山本エレクトがお世話になっている富田クリニックの富田院長にもお声がけしてみました。

○やっているのかやっていないのかわからない増強活動ではなく、班の動き、増強委員会の取りまとめを定期的にしていった方がいいのでは。

山本委員長

今年度、委員長として入会者が一人もないということで大変申し訳なく思っております。今いただいたご意見を取りまとめて、次年度会員増強委員長に引き継ぎたいと思います。会員増強は今のクラブ運営に直結するものでもあります。未来の寒川RCにつながっていくものでもあります。ロータリーに入りそうな方がいらっしゃいましたら、どんどん声をかけていただき、知っている方がいらっしゃいましたら班に拘わらず声をかけていただきたいと思います。そして他のメンバーもさらにお声がけして誘っていただいたら、誘われている方も嫌な気持ちはしないと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。





25.5.17 米山奨学生と同窓生の集い・懇親会
石丸カウンセラー、米山奨学生 グエン、ロック ミンさん、高波元カウンセラー、森嶋地区米山委員が出席されました。(施設側の都合上、こちらの写真のみ許可されました)

